

協議事項1 再犯防止に関する研修会等について

《研修会の位置付け》

都民安全推進本部は、再犯防止推進法に基づく地方公共団体の取組に関する所管局として、東京都における再犯防止の推進等に係る取組を促進するため、区市町村等の多様な主体の取組を支援するとともに、各分野の事業を有機的に連携させ、関係機関の結び目として機能。

1 庁内各局・関係機関・民間団体との連携促進

2 区市町村への情報提供、連絡調整、取組支援

3 民間支援機関、保護司等民間協力者の支援

4 広報・啓発活動

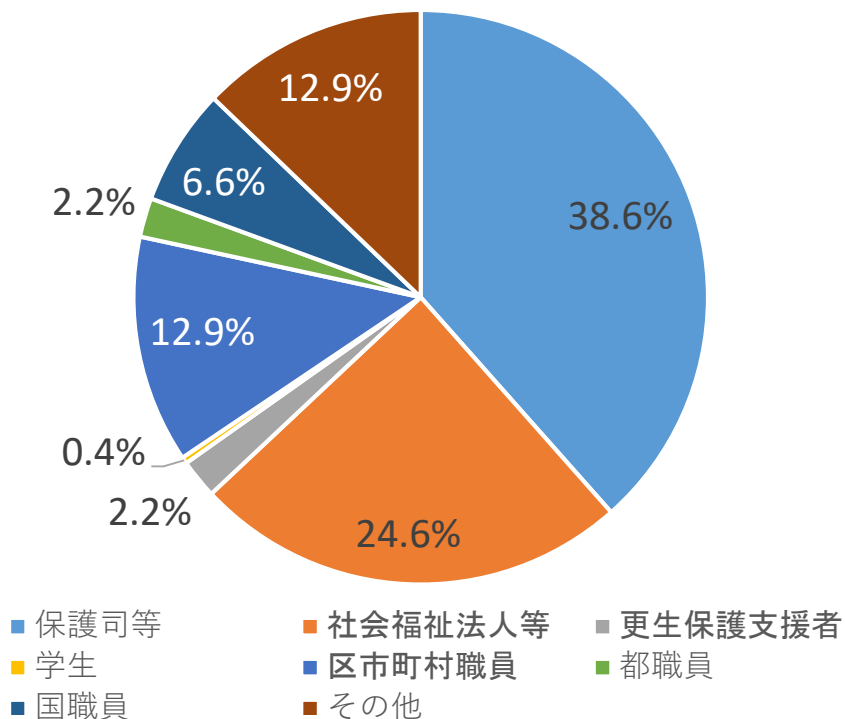
5 その他、国の再犯防止推進に関する取組への協力や再犯防止の推進等に資する取組

⇒ 民間支援機関等への支援、相互の連携強化として、再犯防止に関する研修会、非行少年・再犯防止支援ガイドブックの作成等を実施

令和2年度 再犯防止に関する研修会 実施結果

- ・ N P O 法人等の民間支援団体や、地域で活動する保護司、民生・児童委員等に対し、**再犯防止に関する知識の習得や支援者同士のネットワークの構築を図るための研修**を実施。
- ・ 協議会で出された意見を踏まえ、募集に当たっては関係団体等を通じ広く周知するとともに、プログラム作成にあたっては刑事司法手続きの流れなどの基本的な知識を押えるとともに、現場の取組や好事例を紹介できるよう工夫した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン形式で実施し、施設見学については中止した。

令和2年度 再犯防止に関する研修会
(基礎編・応用編) 受講者



※受講者アンケート回答結果に基づく (回答者：272人)

○**参加人数** 計479人
(基礎編/応用編 (A~D))

- ※その他
- ・ 地域包括支援センター職員
 - ・ 教誨師
 - ・ キャリアコンサルタント 等

- 基礎編**
- ・ 刑事司法手続きの流れ
 - ・ 支援者の取組

- 応用編**
- ・ 薬物からの立ち直り支援
 - ・ 支援者の取組

基礎編 A ～再犯防止って何？～

日 時：令和3年1月19日（火曜日）13：30－16：00 オンライン（Webex）にて実施

参加人数：152名

内 容	講 師
東京都における再犯防止の取組	東京都都民安全推進本部総合推進部 共生社会担当課長 小宮山みき
刑事司法手続きの流れ①（検察庁による事件捜査・公判）	東京地方検察庁総務部 社会復帰支援室長 西田 理恵 氏
刑事司法手続きの流れ②（刑務所や少年院での施設内処遇）	法務省東京矯正管区 更生支援企画課長 滝浦 将士 氏
刑事司法手続きの流れ③（地域社会内での処遇）	法務省東京保護観察所 民間活動支援専門官 北川 美香 氏
社会復帰を支える支援者の話 ～協力雇用主としての10年間～	新東京総合サービス株式会社 代表取締役 土田 裕之 氏

《主な感想・意見》

- ・それぞれの講師から具体的な話が聞けてよかった。支援についての全体的な仕組みを知ることができた。
- ・東京都における再犯防止の取組が参考になった。特に保護観察対象少年の雇用について、具体的な対策をとっていて驚いた。接している職員のお話を聞いてみたいと思った。



質疑応答の様子

基礎編B ～再犯防止って何？～

日 時：令和3年1月21日（木曜日）13：30－16：00 オンライン（Webex）にて実施

参加人数：114名

内 容	講 師
東京都における再犯防止の取組	東京都都民安全推進本部総合推進部 共生社会担当課長 小宮山みき
刑事司法手続きの流れ①（検察庁による事件捜査・公判）	東京地方検察庁総務部 社会復帰支援室長 西田 理恵 氏
刑事司法手続きの流れ②（刑務所や少年院での施設内処遇）	法務省東京矯正管区 更生支援企画課長 滝浦 将士 氏
刑事司法手続きの流れ③（地域社会内での処遇）	法務省東京保護観察所立川支部 統括保護観察官 宇田 紀之 氏
社会復帰を支える支援者の話 ～自立準備ホーム運営から見える刑余者支援～	株式会社生き直し 代表取締役 千葉 龍一 氏

《主な感想・意見》

- ・千葉さんのように実際の支援にあたっている方の話は大変参考になった。必要不可欠で具体的な支援方法を相談できる窓口などがあるとよいと感じた。
- ・更生保護に携わっている現場の方の話も聞いてみたい。



講義の様子

応用編C ～支えよう、薬物からの立ち直り～

日時：令和3年1月27日（水曜日）13：30－16：00 オンライン（Webex）にて実施

参加人数：122名

内 容	講 師
東京都の精神保健福祉センターにおける薬物依存症再発防止への取組	東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課 課長代理（相談担当） 小澤 壽江
刑事施設における薬物依存離脱指導	法務省東京矯正管区成人矯正第二課 長久保 陽 氏、九重 明大 氏
保護観察所における薬物事犯者に対する取組	法務省東京保護観察所 統括保護観察官 綿引久一郎 氏
薬物依存症者の居場所・ダルクの取組	特定非営利活動法人 東京ダルク ダルクホーム施設長 幸田 実 氏
海外における多機関連携の取組について	東京都都民安全推進本部総合推進部 都民安全推進課長 渡辺 和巳

《主な感想・意見》

- ・今回の「応用編」は、基礎編よりも実際の更生保護活動の実践的内容に近く、とても役に立つ内容だった。基礎編も大事だが、現場の保護司としての立場からすると、この応用編により学ぶ点が多かった。
- ・専門的すぎず、とても分かりやすい研修だった。今回はオンラインだったが、集合形式でグループワークなどもやってみたい。



質疑応答の様子

応用編D ～支えよう、薬物からの立ち直り～

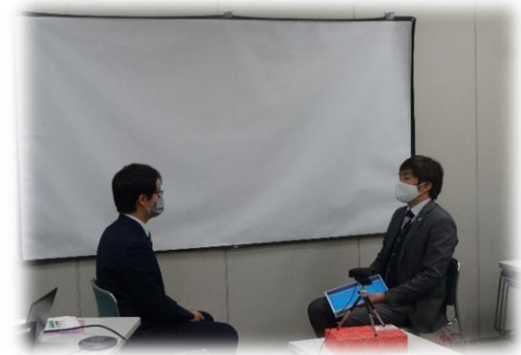
日時：令和3年1月29日（金曜日）13：30－16：00 オンライン（Webex）にて実施

参加人数：91名

内 容	講 師
東京都の精神保健福祉センターにおける薬物依存症再発防止への取組	東京都立多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課 統括課長代理（相談担当） 山田 俊隆
刑事施設における薬物依存離脱指導	法務省東京矯正管区成人矯正第二課 長久保 陽 氏、九重 明大 氏
保護観察所における薬物事犯者に対する取組	法務省東京保護観察所立川支部 統括保護観察官 高橋 智子 氏
薬物依存症者の居場所・ダルクの取組	特定非営利活動法人 八王子ダルク 代表 加藤 隆 氏
海外における多機関連携の取組について	東京都都民安全推進本部総合推進部 都民安全推進課長 渡辺 和巳

《主な感想・意見》

- ・わかりやすい説明及び資料で大変参考になった。ダルクなど現場の声を聴ける貴重な機会をいただいた。
- ・東京矯正管区の方による、刑務所における薬物依存離脱指導についてのロールプレイが具体的でわかりやすかった。



講師によるロールプレイの様子

民間支援機関、保護司等民間協力者の支援の強化に向けて

〈課題〉

- ・再犯防止の取組を推進するためには、新たな担い手の確保を進めるとともに、支援に関するノウハウや事例・取組など実践的な内容についても、情報発信を積極的に行っていく必要がある。
- ・支援者同士のネットワーク構築、連携体制をより一層強化する必要がある。



〈検討事項〉

【研修会の充実】

- ・再犯防止に関する取組に興味・関心がある方を広く募れるよう、広報・募集の方法を充実化
- ・グループワークやケーススタディ演習等、再犯防止に関する知識や考え方を深め、コミュニケーションを図ることができるようなプログラムを検討

【その他の施策】

- ・様々な現場における支援者の具体的な取組を幅広く紹介できるように工夫するとともに、インターネット等、様々な媒体を活用し情報提供
- ・犯罪お悩みなんでも相談等の相談事業で得られた知見の活用